

東京工業大学 男女共同参画ポリシー

東京工業大学は、男性女性が互いに人格を尊重し、それぞれの能力を十分に発揮できる「最高の理工系大学」の実現のため、男女共同参画を強力に推進する。

東京工業大学 男女共同参画を推進するための基本指針

● 意識改革

教職員・学生等が性別にかかわらずその能力と個性を十分に発揮できる環境実現のため、あらゆる機会を通じて男女共同参画意識を醸成・涵養します。

● 環境整備

教職員・学生等のワーク・ライフ・バランス向上のため、柔軟な制度、利用しやすい相談体制、快適なキャンパス環境など必要なソフト・ハード環境を整備・充実します。

● 機会確保

多様な人材活用により大学力・組織力を高めるため、全ての分野において採用、昇進、あるいは意思決定過程等で男女の均等な機会を確保します。

● 若手育成

将来の科学技術を担う若手教職員・学生の確保と男女共同参画社会の形成のため、科学技術の魅力を幅広い層に対し積極的にアピールし、理工系分野の人材育成に貢献します。

※このポリシー・基本指針は、平成20年4月に発表されました。このとき男性女性/男女と表記しましたが、その後、これらの基本的理念が発展し内包された「ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言」発表を踏まえ、性別、性的指向・性自認等によるセクシュアリティは多様であると解釈しています。